



読字故原田 観

No. 802

2016/ 7/15

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒110-0054 東京都千代田区
西神田1-1-1 日中ビル3階

日中友好協会
岡山支部
〒700-8256
岡山市東区3-8-30 511
TEL:086(272)-3010
郵便番号119番
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8511
倉敷市連島中央1-8-1
(宮地方)
TEL:FAK086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.biz/>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



第29回岡山きりえ展

一年一回の再会が楽しみ

6月28日から7月3日まで、岡山天神山プラザで標記の展示会が開催されました。この会は、岡山きりえの会(事務局は横谷敦子方)が主催しています。日中友好協会岡山支部は協賛団体として参加し、展示会の案内などで協力してまいりました。

作品は、風景・人物・植物画など多彩です。参観中に三宅麗子さんもこられ、4人で記念写真を撮りました。年一回、この時期に、この場で再会し、太極拳や日中友好ではないが弾みました。

私は、横谷さんが当番の2日に参観しました。この日、竹内宜子さんも受付におられ、今岡さん(中国帰国者で日中岡山の理事)から借りている中国剪纸の十二佳生肖を見せ



左から小林、竹内、横谷、三宅さん

すすみ、展示会を継続していくのがたいへんだそうです。

日中岡山支部は、きりえ展は日中友好の心情を育む文化活動の一つとして大切であると考えています。今後も協賛団体としてしっかりと協力していきたい。

小林軍治

日中友好協会第65回大会

日中友好協会第65回大会が6月11日、12日の両日に東京都内で開かれました。

今年の9月に制定された「戦争法」の理由の中に安倍首相は中国脅威論をもちだしました。今こそ日中友好運動の重要性が増しています。

この間の活動では戦争法の廃止を求める2000万人統一署名では協会目標10万筆の達成に向けて奮闘しました。その他、全国で盧溝橋事件、柳条湖事件の宣伝も行いました。平和のための戦争展、中国語講座、日本語教室を

開催しました。また、第2回中国百科検定では474人が受験し、知ることから友好が始まり、深まる」の声が多く寄せられました。帰国者支援活動、太極拳教室、きりえ、囲碁もとりくみました。

組織拡大運動では2年続けて会員増となりました。支部づくりも前進しました。協会の将来を担う青年の組織化もとりくまれています。

討論では、友好交流が中国旅行や中国大使館、領事館などの交流だけではなしに、日本で生活する中国人や

河井伸士

全退教第26回総会に参加して 2

二つ目、有事に退職教職員は青年になった」との表現。比喩的な表現なのはわかるが、運動「ざりくみ」を活発にするのは

をストップする運動に総がかりでとりくんでいく、その意識こそが自然なありようだと思うと話しました。

「若者」という思い込みが意識の奥底にあるからこういう表現が生まれたのではないか。「若さこそ善」という意識がありはしないか。むしろ、我々は自分が年寄りであることを素直に認める必要がある。そのうえで、老いも若きも手を携えて安倍暴走

てみえた。戦争法廃止を求める運動高揚の中、とりくみを励ますスローガンがいろいろ生み出された。ママの会、どの子も殺させない、この言葉には

朝鮮戦争、警察予備隊・保安隊・そして自衛隊結成・増強に対するたたかいは、教え子や再び戦場に送るな」の言葉が最高の励ましになったことは間違いなく。しかし、いまママの会、どの子も殺させない」の言葉と比べると、教師のセクト主義・狭さを感じてしま

う。私たち退職教職員は、2014年・15年・16年・・・とつづけたたかいに相応しいスローガンをまだ生み出せていない。とりくみを進めながら新たなスローガンも生み出し、立憲主義をとりもどしていきたいと思います。と、発言を結びました。

ある意味、みんなの気持ち削ぐような発言をしてしまいました。それでも参加者は拍手をしてくれました。感謝です。

小川澄雄

第3回中国百科検定

—中国力で可能性を広げよう—

中国百科検定とは

中国語の能力ではなく、歴史・地理・政治・経済・社会・文化・教育・スポーツなど多方面の知識を問う、日本でも極めてユニークなものです。

●実施要項

- 【試験日】2017年3月20日(月・春分の日)
- 【試験時間】15:00～15:50(50分)
- 【申込期間】2016年12月1日～2017年2月20日
- 【受験コース・受験料】
 - 3級(ものしりコース) 3200円☆学生2000円
 - 2級(中国通コース) 4200円☆学生3000円
 - 1級(百科老師コース) 5200円☆学生4000円
- ※各級の併願は出来ません。3級は合格していなくても2級から受験することができます。1級の受験は2級合格が条件となります。
- 試験実施都市 全国30会場
- 岡山会場:岡山国際交流センター5F

●試験概要

- 【出題内容】公式テキスト『中国百科』を基本範囲として、地理、歴史、政治経済、文化の4分野から出題されます。(3級)少しでも中国に関心があれば持っている知識のレベル。『中国百科検定問題集』の中からほぼ全問出題される。
- (2級)中国に関心の深い人は持っている知識のレベル。『中国百科検定問題集』の3,2級をマスターし、できれば公式テキスト『中国百科』を熟読して受験準備されたい。
- (1級)中国事情に熟知している知識のレベル。『中国百科検定問題集』の1級を参考に、公式テキスト『中国百科』をマスターして受験準備されたい。

ある中国残留婦人の生涯 — 鴨井千代子さんのこと — 5

趙雅静として生きる2

療養生活の中で、一つの出会いがあった。病気で食堂に行けない時、食事を運んで来てくれ、孤独な彼女を励まし助けてくれた。正玉祥であった。彼も、東北出身で、肺結核を患い、中途退学をせざるを得なかった“同病相憐れむ”が2人を引き寄せたようだ。

その後56年、2人は結婚。新郎27才、新婦25才だった。

病氣・療養で2人とも働いていなかったが、軍から衣食住が保障され、わずかだが、給料も支給されていた。その後、夫は、健康が回復、鉄工関係の会社で働けるようになった。

彼女も、体調が戻り、58年からタオル工場で働くようになった。長女、長男を授かり、親子4人で2人の子を自転車に乗せ、買い物に行ったり、映画に行ったり、幸せな一時だった。

1966年、中国全土を内

紛の渦に巻き込んだ「文化大革命」。これは、毛沢東が58年の「大躍進」政策の失敗を問われ、責任を取り引退。その後起こった権力闘争だった。10年続き、死者40万人、一億人近くが被害を被り、中国に深刻な経済の停滞をもたらした。

当時、彼女は、前述したようにタオル工場で働いていたが、みんな働かず、朝から集会があり、管理者をつるし上げたり、論争で私怨も入り、いたたまれなかったそうだ。

残留邦人はスパイに見られ、尋問、追及を受けた。日本人を妻に持つ夫は、当時、工場長だったのだが、工場に1

42日間監禁された家に帰れなかった。心配で夫の工場に行きたいが、行くと殺されども2人が見に行けた。子ども半世紀も経つ今でも思い出すと涙が止まらなると語っている。

1972年、田中首相訪中。日中の国交が正常化した。78年ごろ、日本に帰れるというのを夫の弟より知らされた。岡山県の援護課宛に手紙を出した。住所を覚えていたので、兄と姉を探してほしいと。

ほどなく姉より開拓団入植前に撮った家族写真(5月5日号に写真掲載)が送られ

て来た。兵隊に行った兄は帰国していないことが分かった。姉より二度目の手紙が。日本の援護局に一時帰国の手続きするように。身元保証人にはなるからと。

1981年9月、彼女は50才だった。長女(25才)、長男(22才)を連れて一時帰国。姉の家に7カ月滞在した。姉の娘さんが車であちこち案内してくれたが、コトバが通じず、憂うつで子どもは、早く中国に帰りたいと訴えていたと言う。帰国しても生活ができるか不安だった。

その5年後の86年、彼女と、結婚していた長女夫婦3人が永住帰国。翌年、夫と長男が氷住帰国した。

係者が迎えてくれ、祝福の花束ももらった。市役所に招かれ、市長よりねぎらいと励ましのことばをいただいた。市営住宅に入居し、日本での生活が始まった。

現実には、厳しかった。大きく立ち塞がったのは、日本語がでないことだった。中国邦人をケアする国の「自立支援法」がない時だった。

湯口和三さんが、帰国した96年には広島支援センターで日本語の教育や日本の習慣について、研修が行われた。わずか4か月という短い期間だったが。

鴨井一家の場合、長女の夫はいきなり職業訓練学校に入學し、1年間技術の習得に務め卒業。ある建築関係の職場に就職した。何を言っているのか、さっぱりわからない中で、見よう見まねで学んだ。その苦労は大変だったと。

つづく



1986年4月25日、永住帰国 岡山駅新幹線ホームにて歓迎の花束を受け取る。



待っていた冷たい祖国

夢まで見た祖国、岡山駅新幹線ホームに3人は下り立った。歓迎・帰国倉敷市」と書かれた幟旗を持ち、大勢の関

次回の新聞送付作業は7月21日(木)午後1時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

林田田和 小曾真竹 竹内井坪